

日本語初級者への指導法

第1回

堀玲子先生 (YMCA)

8月3日のボランティア研習は、堀玲子先生をお招きして「ゼロ初級者（日本語が全くわからない）の指導方法」をテーマに講義をしていただきました。

先生は現在、大阪YMCAで外国人に日本語を教え、また日本語教師養成学校で教師を目指す人に文法や教え方を指導されています。

実は、私は昨年よりこの養成学校に通っており、先生には中上級の教え方を指導して頂き、今は実習を教わっています。これは私がその授業中に聞き驚いた事ですが、学習者の話題にいつも合わせられる様、日本のドラマを殆ど見ていらつしやるそうです。また若いタレントさんの名前もよくご存知で、この様に授業以外の場合でも自分なりにアンテナを張っておく心がけは必要だと思いました。さてお話の中で、「明るく暖かい笑顔」とありましたが、笑顔は



万国共通の同じ意味を持つ言葉だからです。また他に、もし自分の言葉のわからない国で、その国の言葉を勉強する事になった場合を想像すれば、どの様に教えて欲しいかが自ずとわかりますね？とお話でしたが、正直これまでそんな事など考えもせず、サービスピリットであれも、これもと教え過ぎていたと反省させられました。

そして、後半は日本語学校での模擬授業を紹介して下さいました。ボランティア数名が外国の学習者になり、堀先生の授業を受けるとい設定で行われ、例えば「わたし」という言葉を理解させた後「わたしは〇〇です。」と少しずつ単語を増やしていく方法です。決してあせらないこと、と頭ではわかってはいるのですが・・・最後に、学習者から目をそらすずに教える先生の姿は熱い気持ちで伝わってきて、且つ優雅でとても勉強になりました。(中井陽子)

第2回

及川篤先生 (ビューマンアカデミー)

今回の研修会の講師は、普段、日本語教師をめざす人を対象に教えている先生ということで、内容は「日本語」についての学習でした。まず最初に、「日本語を教えるとは、語彙や文法を教えるだけではなく、日本の文化を教えること」という言葉がありました。そして、日本語は学習者にとっては外国語であるという

ことを常に意識して教えることが大事だということでした。

日本語⇔外国語の例として、辞書についての話がありました。国語辞書をそのまま読んだのでは学習者には正しく理解できないことがあります。たとえば「わんぱく」という言葉を聞いて私たち日本人は男の子供をイメージします。しかし広辞苑には「子供」としか書かれていません。これでは学習者は男の子供に対して使うということとはわかりません。私たちはこのように辞書には書かれていないことにも気をつけて教える必要があるという話でした。



そのあと、文法についての話がありました。文型の基本は3種類、単語の並べ方のルールは2つ（大切なものは文章の後ろへ、修飾する語はいつも前）、述語が助詞を選ばず、などあらためて聞くと、そう言われれば、と思えることばかりでした。普段は無意識で使っているだけにそんな仕組みがあったとは、不思議な感じがしました。また、ある程度文法を理解している学習者には「主語を使わない」会話を教えるということでした。日本語は主語抜きでも成立する場面が多いからです。

当日配付された資料には助詞の説明に困ったら、ということと「助詞のイメージ」図がありました。例えば、「を」と「に」の説明をするのは難しいですが、この図を使えば比較的わかりやすく、今後うまく使えればと思えます。(秋元克次)

サポーター会員の皆様
謝！

前号以降に会えただけたり、前号でご紹介できなかったサポーター会員の方々に御紹介いたします。(順不同・敬称略)
池田大助、小椋伴勇、池田恭子、小椋愛、橋ミソイ、橋祥太郎、神谷公洋、宮藤善廣、中道厚行、堀博、株式会社シモヤマ、他、
てきり至らうと皆様。ちりばちりごき、ま



港区民まつり (関大阪市長と)
8月4日



草駄天商店街 (繁栄商店街)
7月29日

夏のイベント



市岡日本語教室
国際交流ちびっこ夏祭り
(ナインモール九条) 8月26日

見学歓迎!

日本語の勉強をしたい人も、ボランティアを考えておられる方も、見学歓迎です。特に予約は必要ありません。金曜日の7時に市岡高校内の同窓会館にお越しください。入り口はみなと通り面に面しています。市バスの市岡元町のバス停のすぐそばです。地下鉄弁天町6番出口 (JR環状線にも接続) から歩いて、5分ほどです。

ボランティア募集中!

市岡日本語教室では、日本語指導担当のボランティアを募集しています。毎週金曜日の夜7時～9時まで、市岡高校(弁天町)で活動できる方。日本語教師等の資格は必要ありません。また、渉外活動や、広報活動を担当して下さるボランティアや、休日のイベント中心に活動して下さるイベント担当のボランティアも募集しています。世話好きの方や、将来コーディネーターをめざしておられる方には教務・総務担当のボランティアがぴったりです。電話 090-8482-1177 札葉 (ふだば) まで e-mail: ichioka_nihongo@hotmail.com ボランティアご希望の方は、一度見学にお越しください。

今年私は専門学校の貿易専攻に入り、日本人学生たちと一緒に勉強することになりました。30代に近い私は彼たちと比べて10歳くらい年上でも、別に話題が合わないことはありません。但し、彼たちがよく使っている若者言葉をあまり知りませんでした。

若者言葉には、テレビ番組やCMの台詞から流行語になったことが多いそうです。では、学校で聞いた面白い若者言葉の例を挙げましょう。先ずは「キモス」。これは若者言葉の複合語タイプ、「キモい」+「凄」です。「キモい」も若者言葉、気持ち悪いの省略語です。「キモス」つまり「凄く気持ち悪い」ということです。次は「はずい」と「シャー芯」、「恥ずかしい」と「シャーペンシルの芯」が縮まって出来た語です。私は「シャー芯」を聞いた時に「写真」と勘違いしました。若者言葉は面白いけど、紛らわしくて、間違えやすいと思います。

また、全ての若者は若者言葉を使っているそうではなく、軽率に使うと相手を傷つけたり不快にさせたりするとも考えている人も多そうです。ある調査によると、30代を越えると、若者言葉を使わなくなる傾向があるそうです。だからこそ、もう若くない私には、若者言葉が似合わないでしょう。(台湾・陳嘉威)

☆学習者の声☆

知らなければ若くない日本語ー若者言葉